

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和4年度上半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(4) 日常生活を支援する体制の整備				
評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	達成度
⑧協議体開催数 ※年間合計	介護	3回	1回	B
		開催数は良好。政策提言に向けて議論することができた。		
⑨-1 生活支援コーディネーターによる地域のニーズ等把握件数 ※年間合計	介護	72件	26件	C
		目標値には未達であるが、県からのアドバイザーの派遣により、課題を抽出することができた。		
⑨-2 生活支援コーディネーターによる地域資源把握件数 ※年間合計	地域	96件	32件	C
		目標値には未達であるが、現在活動中である地域の居場所への現状把握に注力した。		

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

C

担当部署評価

協議体は今年度末に具体的政策提言ができるよう準備を進めていく。生活支援コーディネーターによる地域のニーズや資源の把握について、下半期は、認知度を高める等の上半期の課題を改善しながら、地域資源が把握できるよう努める。

評価委員会評価

【目標値の修正】

実際に事業を実施するにあたり、目標値が高く現状と乖離しているため、事業は行っているものの目標値に届かない状態が続いているので、目標値の修正を承認。令和4年度下半期評価より反映する。

地域のニーズ把握件数 年間目標値 60件（5件/月）

地域資源把握件数 年間目標値 72件（6件/月）

【評価委員会評価】

生活支援コーディネーターは他の業務と兼務しながら活動。コロナ禍が影響し、出向く先に規制がかかる中、一生懸命活動できている。現実に即した目標値とし、目標値を達成できるように今後も活動してほしい。